

汚染の概要及び対応

大字西谷内地内（林道鏡池線脇）で市が実施した埋設農薬掘削処理に伴い行った土壤汚染状況調査の結果、有害物質である砒素が検出されました。

1 調査の概要

埋設農薬掘削処理後、掘削底面下の土壤4か所（2地点×底面以深1m、2m）を調査した結果、土壤汚染対策法で定める基準値を超過する有害物質を検出しました。

項目	基準種別	最大値	基準値	超過箇所数
砒素	土壤溶出量	0.021 mg/l	0.01 mg/l 以下	1か所

2 市の対応

- ・周辺に飲用井戸がないことを確認しました。
- ・埋設農薬掘削中及び掘削後に測定した地下水分析において、地下水中の砒素は基準値以下であり、掘削地の地下水の安全性を確認しました。
- ・埋設農薬は全て撤去して購入土で埋め戻しており、検出された砒素については埋め戻した地表面から5.15mの深さにあることから、地上への飛散等の危険はないことを確認しました。
- ・上記の確認結果から、本事案は人の健康に被害を与えるものではありません。

(参考)

項目	健康への影響	主な用途
砒素	飲んだ場合、皮膚の角質化や色素沈着、末梢性神経症、皮膚がん、末梢循環器不全を及ぼすと言われている。	合金への添加、半導体の原料等